



各 位

平成22年 2 月 5 日

東京都渋谷区渋谷二丁目16番5号
マニユライフプレイス渋谷ビル5階
ngi group 株式会社
代表執行役社長 金子 陽三
(コード番号：2497 東証マザーズ)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年10月22日に公表した通期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期 通期業績予想数値の修正
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|-------|-------|-------|--------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 5,500 | 180 | 150 | 550 | 4,441 円 54 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 6,400 | 200 | 190 | 490 | 3,957 円 01 銭 |
| 増減額 (B - A) | 900 | 20 | 40 | △60 | — |
| 増 減 率 | 16.4% | 11.1% | 26.7% | △10.9% | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成21年3月期) | 8,828 | 939 | 702 | △1,738 | △14,206 円 20 銭 |

2. 修正の理由

平成 22 年 3 月期通期業績につきましては、(株)フラクタリストにつきまして、当社との決算期相違により当第 2 四半期累計期間まで 3 ヶ月前の財務諸表を使用しておりましたが、連結財務諸表における重要性が増した事等により期間のずれを修正し、通期において 15 ヶ月分の損益を取り込むことにより、売上高は 900 百万円増加し 6,400 百万円（前回予想 5,500 百万円）となる見通しです。

なお、売上高の増加は上記理由によるものが大きく、各社の業績につきましては、概ね予定通り推移いたしております。

また、保有する営業投資有価証券の運用による収益の計上及び、上記(株)フラクタリストの 15 ヶ月分の損益取り込み等により、営業利益は 200 百万円（同 180 百万円）、経常利益は 190 百万円（同 150 百万円）となる見通しです。

当期純利益につきましては、当第 3 四半期連結会計期間において、保有する投資有価証券の売却による損失及び投資に係る解約違約金を計上する見込みであることから、490 百万円(同 550 百万円)となる見通しです。

なお、配当予想につきましては前回予想（期末 70 円、年間 140 円）から変更はございません。

（注）上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

■本リリースに関するお問い合わせ

ngi group株式会社 IR担当 Tel：03-6427-9556 Email：ngi-ir@ngigroup.com

以 上